

## 平成21年度虫尾地区資源保全部会の事業報告

### ◆主な実践活動

- 4月1日～10月31日 農地・水路・農道の草刈り（各農家が実施）
- 4月1日～ 6月30日 水路の泥上げ（各農家が実施）
- 4月19日 水路の草刈り・泥上げ（農会が共同作業で実施）
- 5月10日～6月10日 濁水流出防止に配慮した水田の代かき作業（各農家が実施）
- 9月 6日 農道の草刈り〈道づくり〉（区が全戸共同作業で実施）
- 11月14日 水質保全研修会「汚れた水をきれいな水に」（有馬富士浄化センターにて農会と保全部会役員が実施）
- 12月12日 リーフレットによる部会活動紹介と水質保全の協力依頼（区全戸配布）

### ◆点検活動

- 5月31日 農地・水路・農道の設備を点検。農地・水路の草刈り・泥上げ・猪被害防護柵等の実施状況を点検（保全部会役員が実施）

### ◆会議

- 5月16日 第1回役員会 予算案・年間スケジュールの検討。その他
- 5月20日 保全部会会議 H20年度事業報告・会計報告。H21年度役員選出。H21年度事業計画・会計予算。

※ 役員会は、12月以降も開催を予定しています。

### 活動状況の紹介



☞ 水路の草刈り・泥上げ（4月19日）



☞ 水質保全研修会（11月14日有馬富士浄化センターにて）

☞ 農道の草刈り「道づくり」（9月6日）

# 虫尾地区資源保全部会からのお願い 水質保全向上のために、みんなで取り組もう！

農地・水・環境保全向上対策事業は3年目となりました。当部会では、虫尾区の環境を向上させるための活動テーマとして、「水質保全」を選択しています。引き続き、区民の皆様のご協力をお願いいたします。

## みんなで実行！ 家計にもやさしい生活排水対策・10の工夫

### 水にやさしいクッキングの工夫

1. 調理の手順を工夫して、ムダなく水を使いましょう。
2. 調理くずや食べ残しが流れてしまわないように、水切り袋などを使いましょう。
3. 食器や鍋の油汚れは紙などで拭き取ったり、ヘラでかき取ってから洗いましょう。
4. 米のとぎ汁は、1回目の濃いものだけでも庭の木や畑にまいて利用しましょう。
5. 油は流さず使い切る工夫をしましょう。やむを得ず捨てる場合には、古新聞やボロ布などにしみこませて、生ごみと一緒に捨てましょう。

### 水にやさしい暮らしの工夫

6. トイレは、使用後にちょこちょこ掃除しましょう。
7. 入浴の際は、石けん、シャンプー、リンスを使いすぎないようにしましょう。
8. お風呂の残り湯を洗濯や掃除に再利用しましょう。
9. 洗濯の洗剤・石けんは適量を使いましょう（多く使っても洗浄力が高まるわけではありません）。
10. 歯みがきの水はコップで、洗顔には洗面器を使いましょう。

## 地球は水の星。でも、私たちが利用できるのはたった0.01%だけです。

地球上には、およそ14億Km<sup>3</sup>の水があるといわれます。でも、そのうちの約97.5%は海水。淡水は残りの約2.5%だけです。しかも、淡水の大部分は南極や北極などの氷河であり、地下水や河川水、湖沼水などは地球上の水の約0.8%です。さらに、そのほとんどは地下水として存在しており、比較的に使いやすい河川水や湖沼水は地球上の水のわずか0.01%に過ぎないのです。

（環境省HPより引用）

### 平成21年度 虫尾地区資源保全部会役員

役職	氏名	備考
代表	森本 憲	農会長・水利組合長
副代表	大谷 篤英	区長
書記	大原 洋子	婦人会長
会計	吉村 保文	副農会長
監査役	岡田 南海雄	区監事
監査役	石川 一郎	区監事

役職	氏名	備考
役員	西田 保夫	農会会計
役員	六車 由治	副区長・農会営農普及
役員	大原 康夫	農会購買
役員	酒井 正義	区環境衛生委員
役員	竹谷 好美	副婦人会長